第3回議会報告・意見交換会　開催結果報告書

1　開催日時

　　 平成30年8月27日（月）、28日（火）、30日（木）

　　 午前10時、午後3時、午後6時

2　場　　所

各地区市民センター

3　参 加 者

1. 議　員　　　9名
2. 市　民　　 69名　（幾春別　15、弥生　8、唐松　7、美園　4、幌内　9、三笠　7、

山の手　6、岡山　13）

4　意見交換会

　　 議会の説明責任を果たす事や、市民の意見を聞きながらまちづくりに反映していくため、

議会報告及びテーマに基づき意見交換を行いました。

　　 テーマ:「今後のまちづくりに期待すること」

　 **○全地区共通事項して東清住地区養豚場の臭気に関する問題について、意見、要望等がありました。**

【市民の意見】

・臭気について何年も変わらない何とかしてほしい。

・議会として行動（決議等）を起こすべきではないか。

・問題解決しないとまちづくりも進まない。

【議会の対応】

・現状の説明と議会としての取り組みを報告

・5月、7月、10月に総合常任委員会で調査

・9月、12月定例会で一般質問

・12月定例会で決議を可決、10月4日に行政が業者に対し使用制限命令を行ったことから12月定例会において「東清住地区養豚場から悪臭を発生させないことを強く求める決議」を可決しました。内容については、「長期に渡り市民が迷惑を被っている現状を解消し、以前のような快適な生活を取り戻すため、事業者に対し悪臭を発生させないことを強く求める」ものです。（一部抜粋）

**○その他の意見、要望等について次の事項がありました。（一部抜粋）**

【市民の意見】

1. 高校生レストランの経費状況（収支関係）について
2. 道路の維持管理について
3. カラス・キツネ対策について

【議会の対応】総合常任委員会で調査等を行い下記の回答を得ています。

1. 当日は、レストラン収支に係る仕組みを説明し、後日、運営状況について調査を

行い、開店から現在まで経営が安定していることを確認しています。

1. 凍上により市道が広く傷んでいるため、現地を確認し対応することを確認していま

す。

1. キツネは有害鳥獣に含まれていないため、駆除はできないが、カラスを含めた対策

として、ごみの出し方に気をつけたり、エサをあげないなど住宅地に近づけないことが対策の一つになると確認しています。

この他にも多数の意見が寄せられました。今後も市民の皆様から頂いた貴重な意見を行政に反映できるよう議会として努めていきます。